

事業所名

児童デイサービス紅葉

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

12月

23日

法人（事業所）理念	全従業員の物心両面の幸福のもと、お客さまに最高の福祉サービスを提供します。企業と個人の価値を高め、地域社会における福祉の進歩と発展に貢献します									
支援方針	児童指導員との会話を大切にしながら他児童との会話や遊びに参加しコミュニケーション力を身につけられるように療育をすすめていきます。※災害発生時には、職員の誘導で避難場所待機する。安全を配慮し学校からスタジオ、スタジオから自宅までの送迎を行う。									
営業時間	平日 土曜祝日長期 休暇	9時 9時	30分 00分	から	18時 18時	30分 00分	まで	送迎実施の有無	○あり	なし
支 援 内 容										
本人 支 援	健康・生活	基本的な生活習慣、生活のリズムの形成。子どもの健康状態を把握し感染予防にも努めていく。整理整頓がスムーズに行うことができるよう環境を整える。プログラム(食育等)を通して食に関する興味、関心をもて食材を調理する楽しみを経験する。年2回大掃除を取り入れ掃除の手順を学ぶ。								
	運動・感覚	遊びや運動の中で筋力アップを目指す。姿勢の維持、動作の向上ををサポートする。スポーツ指導員の専門的療育を取り入れる。視覚・聴覚・触覚を取り入れたプログラムを行う。								
	認知・行動	タイマーを使い次の行動に移せるよう促していく。一人ひとりに合った適切な認知と適切な行動の習得。集中力が身に付くように助言する。プログラム(ゲーム等)の中に取り入れ認知・行動がスムーズに行えるよう支援していく。								
	言語 コミュニケーション	専門的支援を交え言語の形成、コミュニケーションの基礎的能力の向上。普段の関わりの中で語彙を増やし、会話力をアップさせコミュニケーションがスムーズに行えるようにする。								
	人間関係 社会性	他者との関わりの中でルールを守ることの必要性を感じていく。社会性が身につく時間の意識がもてるようになる。相手とのパーソナルスペースを学ぶ。SSTを通して社会性を学び支援していく。								
家族支援	連絡帳もしくは送迎時等に気付きのところをお伝えし共有していく。半年に1回保護者様と面談する機会を設け困り事等の相談支援おこなう。	移行支援	学校との連絡(行事のスケジュールの共有も含む)を確認し、学校と当事業所の情報、日々の様子を交換する。							
地域支援・地域連携	定期的に行われる子ども部会に参加し、情報収集する。また他事業所、関係機関からの情報に基づき、子どもとの関わり方の提案やポイントについて助言し合う。	職員の質の向上	年間の研修、細めなミーティング、1日の振り返り							
主な行事等	季節を感じることができる外出支援(初詣・いちご狩り・みかん狩り・雪あそびなど)、ハロウィンイベント、クリスマス会、夏祭り、高齢者デイとの交流、法人内の放デイと合同プログラム実施、避難訓練、社会体験(買い物支援・工場見学)、地域のクリーン作戦									